・特技・趣味

人と簡単に打ち解けられることが特技です。インターンシップでは自分から話しかけてアイスブレイクをすることができ、それによって円滑に課題解決に対する意見を出すことができたというフィードバックもありました。

・学業、ゼミ、研究室などで取り組んだ内容

大学では、JavaやC言語、HTMLやCSS、Pythonを学習しました。研究課題は、Pythonを活用した画像処理について研究しています。現在、Webカメラからリアルタイムで画像を入力して、それに写っている顔とその表情を認識して感情を分析する技術を研究開発しています。この研究目的は、リアルタイムかつ実用的な感情表現ツールの作成によってより人々の感情表現の方法を増やすことです。現在では正確に感情を分析することが可能となっており、その感情に合わせたエフェクトを画面上に表示される顔の周りに表示する機能があります。課題として感情分析に時間がかかっているので、GPUによる処理で改善を試みています。

・自己PRについて

自分は「自律性」、「責任感」、「協調性」、「コミュニケーション能力」があります。

大学2年生の夏季休暇中の予備自衛官補制度の参加で身に着けることができました。

予備自衛官補でも自衛官の方々と同様に「自律性」、「責任感」を必ずもち合わせる必要があります。訓練の中でそれらは必要とされ、身に着けることができました。

「協調性」と「コミュニケーション能力」を特に求められた場面は、仲間との共同生活の中でした。スムーズに情報共有や協力をするためにも普段から会話をして仲を深めていくことが必要であると感じ、自分から話しかけることを意識して過ごし、その中でそれら2つを身に着けることができました。

・インターンシップの志望動機

志望動機といたしましては、複数日の中で実際に貴社の設計・開発の一連工程を体験できることです。また、インターンシップ中はマンツーマンでのサポート、フィードバックを受けられることも非常に魅力的に感じました。それに加えて社員の方々との交流で聞くことのできるお話を今後の就職活動に活かしたいです。DX/AIコースにおいては画像認識AIモデルの設計や、外観検査のAIアルゴリズム開発など、研究の中で得られた画像処理の知識やPythonの知識を活かし、どれほど役立てることができるのかを知りたいです。また、現在自分に足りないスキルや知識を明確に知ることのできる貴重な機会であることも志望理由です。